

2025|11|1^{SAT}—2026|2|23^{MON}

開館時間：9時30分—17時（入館受付は16時30分まで）

休館日：月曜日（祝日の場合はその翌日）および年末年始（12月29日～翌年1月3日）

「企画展」

宮城に生きる民俗

大崎・松山のカマガミ

かたくて、
やわらかな神さまたち

Well-Being in Miyagi



会場：大崎市松山ふるさと歴史館

〒987-1304 宮城県大崎市松山千石字松山428

TEL 0229-55-2215(代) FAX 0229-55-4235

協力：宮城県民俗担当職員協議会（宮城民俗コモンズ）

観覧料：一般・大学生 230円（団体 180円）

小・中・高校生 110円（団体 90円）

※（ ）20名以上の団体料金

※ 酒ミュージアムとの共通券もあります

※ 当館は「大崎ゆめっこパスポート」対象施設です

企画展 宮城に生きる民俗

－大崎・松山のカマガミ－

旧仙台藩領では「かまどの神」、「家の守護神」としてカマガミと呼ばれる面をまつる民俗がみられます。その多くは、木製や土製ですが、松山地域では、瓦製のものも多く、昭和40年代まで瓦製造が盛んであった当地域の特色を表しています。

手触りはかたく、いかめしい表情のカマガミですが、まつり方は柔軟で、暮らしに寄り添うやわらかな信仰のすがたがみられます。

本展では、素材、デザイン、まつり方などの視点から大崎地方や松山地域のカマガミの特色を紹介します。また、大崎市内で活動する木彫サークル「伊達な木彫り塾」によるカマガミの作品展を開催し、現代に継承されるカマガミのすがたもご覧いただきます。



すべて、松山地域の瓦製のカマガミ

展示解説

- ・学芸員が企画展のみどころをご紹介します
- ・11月8日(土) 13時30分～14時 申込不要 入館料必要

学芸員が推す 松山まちあるき 広岡編 - カマガミと瓦工場 -

- ・松山のカマガミが作られた、かつての瓦工場周辺を歩きます
- ・11月22日(土) 9時30分～12時30分 定員先着10名 無料
- ・11月12日(水) まで当館窓口か電話で申込 * 荒天時は中止

【関連展示】伊達な木彫り塾 作品展

- ・講師の千葉照男氏と塾生による個性あふれるカマガミの作品展
- ・会期：11月29日(土)～1月10日(土)
- ・会場：松山酒ミュージアム
- ・松山ふるさと歴史館との共通券があります



大崎市松山ふるさと歴史館

〒987-1304 宮城県大崎市松山千石字松山428番地
TEL 0229-55-2215(代) FAX 0229-55-4235

【同時期開催】



東北歴史博物館

宮城に生きる民俗 | 暮らしを伝えるモノ語り

10/11—12/21

石巻市博物館

宮城に生きる民俗 | 宮城の漁業

10/25—12/14

名取市歴史民俗資料館

宮城に生きる民俗 | 自治体史と暮らしの記録

10/5—12/21

多賀城市埋蔵文化財調査センター

宮城に生きる民俗 | 多賀城海軍工廠と地域の変化

10/4—12/21

大崎市図書館

宮城に生きる民俗 | カマ神さまと民俗

10/7—12/21

しばたの郷土館

宮城に生きる民俗 | 仙南のくらしと道具

10/4—12/21

各施設に置いてある
スタンプを3種類集めると、
記念品(オリジナル手ぬぐい)をプレゼント!!

- 1 記念品をお受け取りの際は、3館目に訪れた施設でこちらのチラシをご提示ください。(※大崎市図書館ではお受け取りいただけません) | ●2 記念品を購入することはできません。転売もご遠慮下さい。 | ●3 記念品のお渡し期間は、2026年3月末日までとなります。

東北歴史博物館スタンプ

同時期開催館スタンプ